



環有明海地域の飛躍を

大川市長倉重 良一

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健康に新年を迎え、心よりお喜び申し上げます。昨年、新型コロナウイルス禍で中止されていたイベントや連休していた佐賀県海沿いの国際線が再開され、活気が戻ると実感する年となりました。大川市でも4年ぶり、昨年、大川市でも4年ぶりに通常規模の大川まつり

未来へのメッセージ発信

筑後市長西田 正治

新年、明けましておめでとうございます。皆さまが健康に新年を迎え、心よりお喜び申し上げます。2020年から続いたコロナ禍の影響は落ち着いたものの、3年余り続いたコロナ対策も大きな節目を迎えました。筑後市でも昨年は4年ぶりとなる「ちゅーる」を開催し、県内外から約3万人が来場いただきました。皆さまが

住民魅了する事業展開

長洲町長中逸 博光

新年明けましておめでとうございます。2024年の輝かしい幕開けを迎えるに当たり、改めて新春のお喜びを申し上げます。昨年を振り返りますと、長期化していた新型コロナウイルス感染症の拡大もようやく収束の兆しが見え、社会活動や経済活動などが少しずつ回復してきています。昨年、熊本市内初の取り組みとして、熊本市と連携し、熊本市の「定住促進奨励金」を活用し、子育て世代の移住を支援する取り組みを進めてまいりました。

協働のまちづくり推進

南関町長佐藤 安彦

明けましておめでとうございます。九州各県をはじめ全国で、大きな災害が発生しております。心配した台風九州に上陸する中で大きな被害が出なかったのは幸いです。協働のまちづくりを推進するため、住民提案や助成事業やマルシェ補助事業を実施して、昨年同様、多岐にわたる取り組みを進めてまいりました。

住み心地のよいまちに

大木町長広松 栄治

新年を迎え、謹んで新春のお喜びを申し上げます。昨年1月28日の町長選挙では、一人ひとりが安心して暮らそうとする「子育てにやさしい町」を公約として掲げ、2月6日に町長に就任し、新入町長として、町政運営を担わせていただいております。日常生活が戻り、地域のお祭りなども開催され、にぎやかな生活が戻ってきた年でありました。しかしながら、世界が揺らぐ中、ロシアによるウクライナ侵攻は長期化する見込みです。

と書かれています。今日では70歳は稀な年齢で、地域や社会の担い手としての役割を担っている年代です。少子高齢化・人口減少という大きな課題の真ん中にありますが、さらなるエネルギーギンギンな市として飛躍する年にしたいと思っております。本市では、子育て支援総合施設「モックランド」を中心に子どもたちの笑顔が広がっていること、また、一人一人に寄り添った子育て支援を続けていること、新年度からは制度や分野にとらわれず受け止める「断らない相談支援」と支え合いながら誰もが自分らしく活躍できる地域づくりの実現を目指し、重層的な支援体制をスタートさせます。これまでも行政サービスに「NE(ニーズ)」を導入するなどのDX(デジタルトランスフォーメーション)を進めてきたことが、ギアを上げ、市民サービスの向上とまちの活性化へとつながってまいりました。併せて外に開かれた発信を一段と強化します。インターネット「リバーサイド」「インバウンド」をキーワードとする大川市観光振興事業により市の魅力を再発見し磨き上げながら、2027年度開業予定の「大川の駅」につなげてまいります。「大川の駅」を核として環有明海地域の産業や観光が大きく飛躍するよう圏域自治体の皆さまとの絆を強くして、ますます思いを込めてまいります。活力旺盛な筑後市に成長するといわれる今年、本年が皆さまにとって元気で笑顔あふれる素晴らしい年になります。心よりお喜び申し上げます。

不安定なエネルギー・インフラ情勢も相まって、原油価格の上昇、生活必需品や資材の値上がりが続いており、私たちの日常生活に大きな影響を及ぼしています。今後についても国内や県外の動向を注視しつつ、スピード感を持って備えながら市民生活の維持と向上に努めてまいります。今年、大川市が掲げた「大川市」の目標として、子育て支援総合施設「モックランド」の活用や、子育て世代の移住を支援する取り組みを進めてまいりました。また、熊本市と連携し、熊本市の「定住促進奨励金」を活用し、子育て世代の移住を支援する取り組みを進めてまいりました。また、熊本市と連携し、熊本市の「定住促進奨励金」を活用し、子育て世代の移住を支援する取り組みを進めてまいりました。

町民の企業誘致の動きとして、産業界・熊本市・熊本市の増設や産業界の輸入販売販路を拡大するカスケード・ア・トリーディングの新しい工場建設、富士工業熊本市製造所の新社屋建設などがあり、さらには、下平地域では、民間の活力で10社の新しい工場用地整備も進んでおり、この引き継ぎ、企業の立地・増設、雇用の場の確保に努めてまいります。また、熊本市と連携し、熊本市の「定住促進奨励金」を活用し、子育て世代の移住を支援する取り組みを進めてまいりました。

町民の企業誘致の動きとして、産業界・熊本市・熊本市の増設や産業界の輸入販売販路を拡大するカスケード・ア・トリーディングの新しい工場建設、富士工業熊本市製造所の新社屋建設などがあり、さらには、下平地域では、民間の活力で10社の新しい工場用地整備も進んでおり、この引き継ぎ、企業の立地・増設、雇用の場の確保に努めてまいります。また、熊本市と連携し、熊本市の「定住促進奨励金」を活用し、子育て世代の移住を支援する取り組みを進めてまいりました。

介護のことならドリーム館

(天然温泉付)

医療法人 平成会

介護老人保健施設(入所・デイケア) 平成ドリーム館

TEL68-7770 荒尾市水野1556(藤枝医院併設)

住宅型有料老人ホーム(熊本県承認施設) ケアリゾート 弥々

荒尾温泉リゾート

荒尾温泉 ドリーム湯

厚生労働大臣認定健康増進施設 スーパードリーム

第3水曜日 定休